

公民館だより さくらぎ



平成21年10月号

No. 259

桜木公民館

周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973

FAX 0834 (29) 0788

sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

〰️ 老人を敬愛し

長寿を祝う〰️

(国民の祝日)



受付風景



いざいざサロン



手紙をかきました



まちづくり 百文字提言

謝辞 (要旨)

桜木地区老人クラブ連合会

会長 隼田 実

私が社会人になった時には人生 50 年とされていまして、このような長寿の時代が来るとは夢にも思いませんでした。ただ楽隠居を楽しむだけではいけない時代かと思っています。

この会のために多くの方々が早くから準備されたこと、本当に感謝しております。

敬う心で
つなぐ
初賀会場

地域に感謝し 活力を示す

(老連)

9月の活動記録簿

9/5 三世代交流スポーツの集い

桜木地区老人クラブ連合会（老人世代 47名）
桜木地区子ども会育成連絡協議会（親の世代 25名）
（子どもの世代 44名）

130名の参加者が、ゲームをとおして教え合い、語り合っ、世代間のお付き合いの基本を学び合いました。



基本は
しっかり指導する

聞いたことは 忘れ
見たことは おぼえ
体を通したことは 身につく



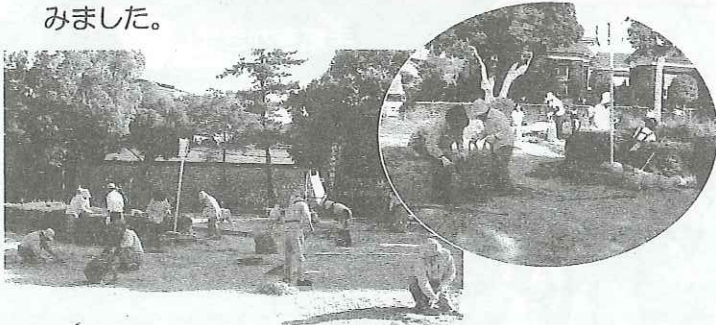
9/27 敬老の日 祝賀行事

桜木地区の75歳以上、564名の皆様方にご案内を差し上げましたところ、式典当日には171名のお元気な方々の参加がありました。



9/20 社会奉仕の日（老連）

桜木地区老連は、毎年9月20日、一斉に地域への奉仕活動を行っています。今年も地域社会への感謝と活力を示す行事として全寿会で210名の会員が、地域の公園や側溝などを中心に環境美化活動に取り組みました。



ひとこと

あんしゃほりん
「安車蒲輪」

安車 ~ 老人などのために安座できるように作った車。
蒲輪 ~ がまの葉で車輪を包み、車の動揺を和らげるようにしたもの。
老人を重んじ、また、いたわって遇すること。

9/19 桜木小運動会 地域競争（むかで）

学校と地域が一体となって子どもを育てる「コミュニティスクール」の呼びかけで、今年も午後の幕開けに地域競技「むかで競争」が実施されました。桜木地区の全11自治会から11チーム、240名のまちづくりの理解者が勢ぞろいしました。

【むかで競争に勝つコツ】

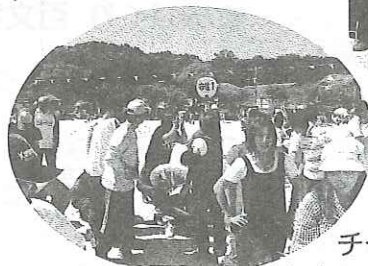
- ・「1・2 1・2」の掛け声に合わせてチームが一丸になること。
- ・転ばず、地道に進むこと。等々
(まちのスポーツ愛好家)

出場の全選手が、美しく輝いてみえました。

教職員チームの2連覇！
地の利でしょうか？



スタートダッシュ
5人の足を揃えて踏み出す



チーム編成
知らない人と心をつなぐ

秋のまつり

(9/24 フェスタ・文化祭実行委員会から)

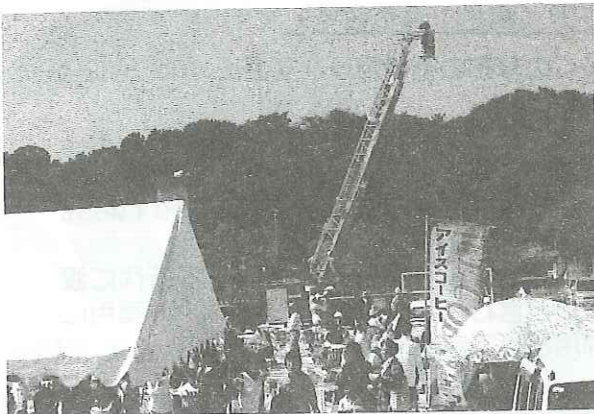
桜木フェスタ・文化祭



作品展示会場(体育館)

1日目 10月17日(土) 10:30~16:00

授業参観 9:30~ (教室)
 文化祭 10:00~ (体育館)
 フェスタ 10:30~ (運動場)
 ・県警音楽隊 15:00
 ・もちまき 15:30



バザー・催し物会場(運動場)

2日目 10月18日(日) 9:30~14:00

文化祭 9:30~ (体育館)



ステージ発表会場(運動場)

9/11 講座運営委員会

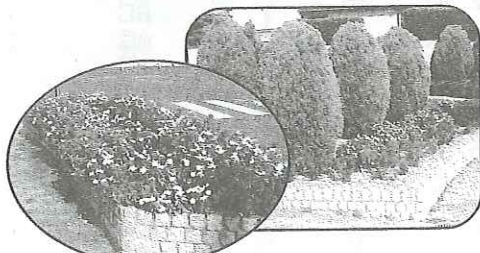
(フェスタ・文化祭への参加のしかた)

- ・作品展示
- ・会場準備 等

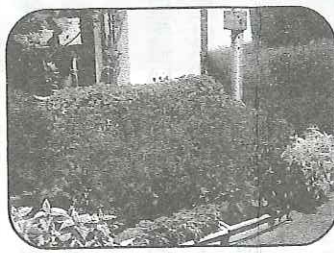
※講師の方々によるシリーズ「紙上一口講座」の企画

がんばっています

周南市花壇コンクールに
桜木地区から2団体が参加、
いずれも 第2次審査に進んでいます。



城ヶ丘公園花壇
(城5自治会)



さくらぎパブリック
ガーデン(桜木公民館)

- ◎石井 芳江 (城5)
- ◎矢野 正行 (城5)
- ◎田村 勇一 (城4)
- ◎松田 紀子 (城2)
- ◎桑原 清子 (城2)
- ◎西林 岩夫 (城2)
- ◎藤田 夏来 (城5)
- ◎山本 セツ子 (城5)
- ◎田村 富代 (城4)
- ◎古谷 清 (城4)
- ◎松田 正治 (城2)
- ◎桑原 利行 (城2)

◎は2か月皆勤賞です。「敬称略」
 “朝活”の味はいかがでしたか?
 8月度皆勤賞は左記のとおりです。

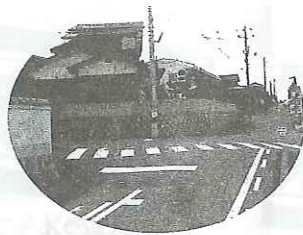
♪ 新しい朝が来た 希望の朝だ
 喜びに胸を開け 大空あおげ
 ・ ・ ・ (ラジオ体操の歌)

ラジオ体操(城ヶ丘公園)

話

話 話

話



通学路の難所を 守り続ける

その人は、周南市と周南交通安全協会から交通指導員を委嘱された桜木支部の斎藤与隆さんです。斎藤さんは、学校がお休みの日を除く毎日、朝7時30分から8時までの30分間、桜木小学校北門の東側交差点に立って交通指導をされています。

この交差点は、桜木小学校通学路の中で人と車の交通量が一番多く、しかも、変則的な交差点であるため、30分の間、一時も気を抜くことができず緊張の連続だそうです。

難所と呼ばれるわけを、次の3点話されました。

- ・約20分の短い時間に、280人の子どもと100台近い車が殺到する。
- ・狭い道、ゆるやかな坂、横断歩道を渡る人は、道半ばまで出ないと車が見えない。
- ・直進車、右折車、対向車等様々で、横断させるタイミングに神経を使う。

斎藤さんは、表情をこわばらせて話して聞かされました。



10月の公民館花壇



見どころポイント

コキア (和名：ほうき草)

多くの草花の花の盛りがすぎて、端境期になりました。

木々が紅葉するのに合わせ、コキアが次第に赤みを帯びてきました。今年は玄関わきの一角に群生させていますので全体が紅葉すれば見ごたえがあると思います。

この花はヨーロッパ原産で平安時代に渡来したと言われており、帯のほか食用・薬用にも利用されてきたそうです

10月 さくらぎカレンダー

- 6日(火) 女性教室『楽しいパンづくり』
- 13日(火) 女性教室『エコバッグを作ろう』
- 17日(土) **桜木フェスタ・文化祭**
- 18日(日)
- 20日(火) 資源回収 [老連]
- 27日(火) 女性教室『講演 生誕百年の人々』
- 29日(木) 向道湖農園作業 [老連]

- ・秋蝶の 《俳句コーナー》
小さく飛んで 風避ける
 - ・寺庭の 秋明菊の 陽に揺りて
 - ・青だけの 秋空一点 嵩高く
 - ・ねじ花の 土手に一服 ひとり畑
 - ・大根蒔く ほしい雨来て 芽の揃ふ
- (一洋)

【 雑記帳 】

桜木老連が主催する「三世代交流スポーツ大会」が、今年も130名の参加を得て開かれました。昭和61年に始められ、24年間も続くスーパー長寿の行事です。その秘密はどこにあるのでしょうか。

「主催団体が桜木老連である」。ごくあたりまえのことにその秘密がありそうです。学校や公民館の主催では、どうしても親やお年寄りの世代は遠慮がちに振る舞われるものです。指導の対象は心も体も未熟な子どもたちです。挨拶や言葉遣いなど社会生活の基本を指導する場合には、周りの大人が子どもの前に立ち、しっかりと指導しなければなりません。

「最近は何となく物忘れがひどくなりました」と、お年寄りの悩みをよく耳にします。年とともに言葉の量は確かに減ってはいきますが、反面、感性は若いころの3倍、4倍と豊かになっていくと聞きます。心がますます乾いていく今の子どもたちに潤いを注ぎ込んでいけるのは、老連の方々を置いて他にありません。

桜木老連は、総務庁から「三世代交流章」を受章しています(平成11年9月号)。この実績を力にして、子どもたちの心を潤す大仕事に着手されたとき、三世代がともに輝く「新しい交流モデル」が姿を現すことでしょう。